



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）3月15日号 No. 1457

目次

■ロシアのインスタントラーメン市場	坂口 泉 1
■トピックス	8
大阪ガスがサハリン2からLNG購入／8	
千代田化工建設が国交大臣賞を受賞／8	
■エトセトラ	8
「日本キルギス・ビジネスフォーラム」開催概要／8	
「日本ウズベキスタン・投資ビジネスセミナー2009」のご案内／8	
『調査月報』2009年4月号特別先行配信のお知らせ／9	

ロシアのインスタントラーメン市場

ロシアNIS経済研究所 次長

坂口 泉

はじめに

2008年12月下旬に日清食品が「アングルサイド社との資本業務提携に関するお知らせ」というプレスリリースを発表した。それによると、同社はロシアのインスタントラーメン市場でトップシェアを誇るマルベンフード・セントラル社の持ち株会社であるアングルサイド社（キプロス企業）への出資を通しロシア市場に参入するとされている。出資は段階的に実施される予定で、2009年1月に既存株式の購入および第三者割当増資の引き受けにより14.99%を取得し、最終的には33.5%に相当する株式を取得することになっている模様である。日清食品の投資額は、初回出資金額が約93億円で、最終的には合計約268億円になる見込みとなっている。また、同社は、インスタントラーメンの製造等に関する技術の指導、援助を行うことも視野に入れているようである。

個人的な見解だが、これは非常に興味深い動きだと考えている。インスタントラーメンは一般に不況に強い商品といわれており、ロシアでもその市場規模が今後さらに拡大する可能性が高いと判断されるからだ。今回は、このニュースに触発され、ロシアのインスタントラーメン市場に関する情報を簡単にではあるが紹介することとする。